

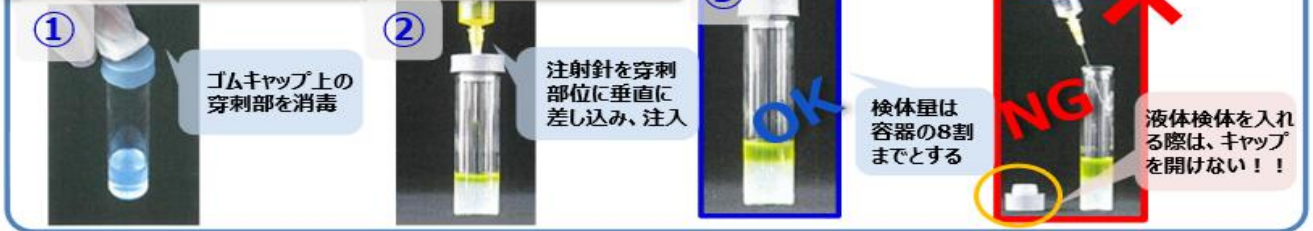


シードチューブⅡでの検体提出方法をご確認ください。

・2025年6月より嫌気ポーターがシードチューブⅡに変更となりました。
変更以降、**誤った使い方で提出されているシードチューブが多数見られます。**

液体検体

(胆汁、穿刺液、膿汁など)



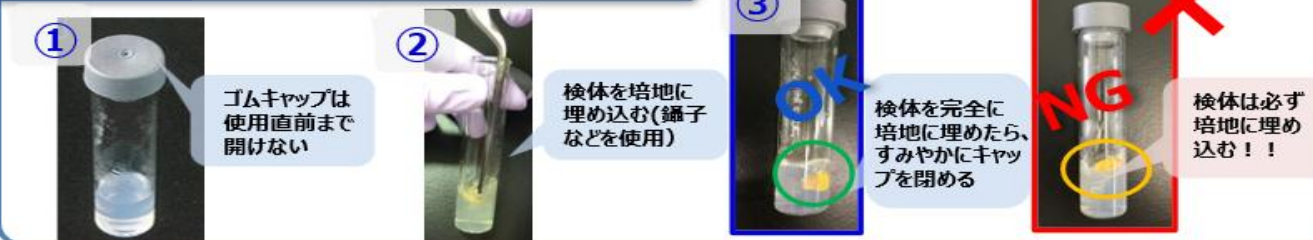
要注意！ 培地の下に液体検体が注入されている事がよく見られます。

キャップを開けると容器中に酸素が入りこんでしまうため、穿刺部位から注射針で注入します。

注射針が必須ですが、培地には刺さないようにお願いします。

固形検体

(組織など)



警告！ 固形検体が培地に埋め込まれずに提出されています。

培地の中に検体を埋め込むことで、嫌気状態が維持され、嫌気性菌の死滅を防ぎます。

固形検体は必ず培地に埋め込むようにお願いします。

嫌気性菌は死滅しやすいため、誤った方法は**起炎菌の見落としにつながります。**
シードチューブⅡの正しい採取方法をご確認ください。

詳しくは「正しい検体採取ビデオ」参照

☆その他のポイント

・カテ先の培養はシードチューブⅡではなく、**滅菌スリッパでの提出**でOK!



文責：工藤柊吾

ご不明点などありましたら、お気軽に微生物検査室までお問合せください (内線7388)